

研究課題名 九十九里町における検診を活用した健康づくりモデル事業

本研究は、ちば県民保健予防財団倫理審査委員会の承認後理事長の許可を得て、2017年4月から2020年3月までの期間に、九十九里町が実施する特定健診、胸部検診及びがん検診（胃・大腸）を受診し、本研究への同意をいただいた方を対象に、肺・胃・大腸の各がんのリスクを調べる項目（リスク検査）を加えたがん検診を実施し、リスク検査の意義や受診された方への効果について検討することを目的として実施しています。研究期間は2025年3月31日までの予定です。

この研究により、リスク検査を加えたがん検診の有効性が明らかになれば、がん検診受診率向上、がんの早期発見等に有用な情報を提供することができます。

本研究における個人の負担や個人情報等の扱いは以下のとおりです。

1. 本研究ではCOPDスクリーニングのための呼吸機能検査、ピロリ菌抗体検査や大腸がんリスク検査のための採血（5ml）を実施しますが、いずれも軽微な侵襲に該当するものであり、検査に伴う受診者の方への負担は小さいと考えられます。
2. 受診者の皆さまの個人情報を削除した上でデータの分析を行います。
3. 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
4. 本研究の主任研究者及び分担研究者は、本研究に関する利益相反はありません。

本研究では、研究への協力をいただいた方を対象としておりますが、同意を取り消したい場合やお問い合わせ等につきましては、下記までご連絡ください。

<問合せ先>

同意の取消やがん検診についての問合せ：九十九里町健康福祉課

研究内容についての問合せ：調査研究部調査分析課